

5-2-2-8

平成22年 旧鈴木家 他

・平成22（2010）年11月11日（木）～11月12日（金）

・参加者 79名（園職員3名を含む）

・集合時間 午前7時15分（出発7時30分）

・集合場所 日本民家園前

・行程 1日目

日本民家園→東名川崎 IC→安達太良 SA（昼食：弁当）→福島西 IC→福島市民家園
→奥州街道八丁目宿（旧鈴木家所在地）→二本松 IC→会津若松 IC→割烹・田季野
（夕食）

→会津若松ワシントンホテル（1号車）/ホテル・ルートイン会津若松（2号車）

・行程 2日目

ホテル→旧滝沢本陣→会津武家屋敷→奥会津博物館→西那須野塩原 IC→川崎 IC→
民家園

概要 福島県会津地方の民家と八丁目宿（はっちょうのめじゅく）と呼ばれた旧鈴木家のあった場所を実見する。

1日目（11月11日）

民家園を出発後、安達太良 SA で休憩兼昼食をとり、福島市民家園を訪ねた。同じ民家園のボランティアと云うよしみもあり、丁寧に案内してくれ一同感激する。こ

この民家園は旧鈴木家が日本民家園に移築された事が契機となって昭和57年8月に開園されたとのこと。園内には江戸時代中期から明治初期にかけての県北地方の民家・三間取り農家・上層農家・戊辰戦争の舞台となった旅館、



1号車の皆さん（水・木・土日A）

および芝居小屋等が展示されている。また、見学後は集合写真を撮影した。

2号車の皆さん（火・金・土日BCD）



写真撮影後、かつて八丁目宿と呼ばれた、福島市松川町の旧鈴木家の所在地へ向かう。

鈴木家では、ご当主の鈴木長太郎さん（昭和24年生）にお会いしお話を伺った。写真のハンディースピーカを持っているのが長太郎さんである。



この後、鈴木家を後にして夕食会場の田季野に向かう。

夕食は懇親会
も兼ね、大い
に盛り上がる。



二日目（11月12日）

ホテル出発後、旧滝沢本陣に向かい見学する。慶応4年8月22日に同所であった
戊申戦争時の弾痕や刀傷があちこちに残り、戦いの激しさを物語っていた。



旧滝沢本陣を見学後、会津武家屋敷に向かう。

ここは、会津藩家老・西郷頼母の邸宅を中心に幕末の武家屋敷や武家のくらしを再現している。ちょうど菊祭りがおこなわれていてラッキーであった。



この後、奥会津博物館に向かい、昼食兼見学となる。

ここは、奥会津の人々の生産とくらしを伝える歴史民俗資料を、山・川・道の3テーマに分けて展示しており、体験の場もある。また、馬宿（国指定重要有形民俗文化財「旧大竹家」）、染屋（町指定重要有形民俗文化財「旧杉原家」）等の茅葺民家他がある。



馬宿「旧大竹家」

全てのスケジュールを終了し、民家園に帰る。

（編集委員 10期 土曜 水野）